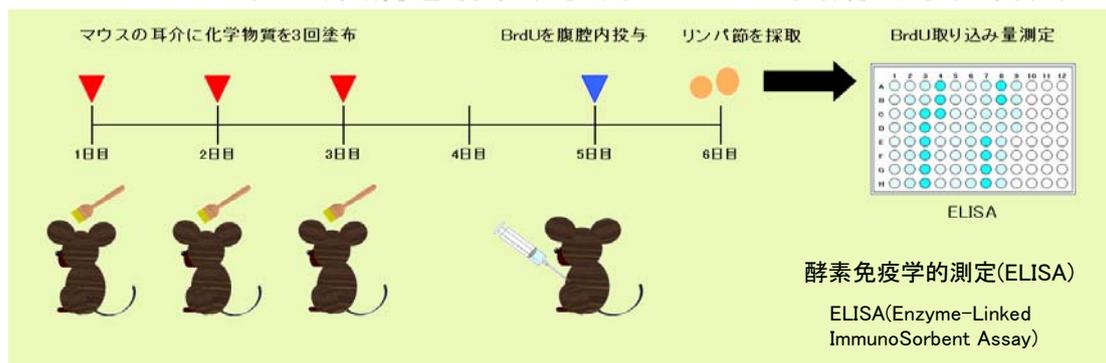


マウス局所リンパ節増殖試験

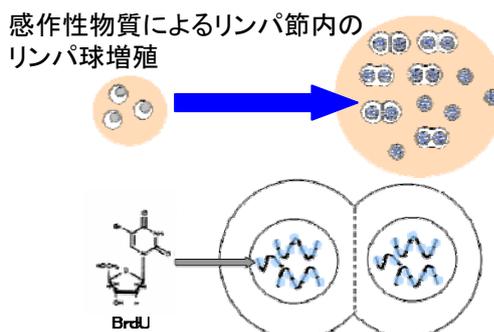
LLNA (Local Lymph Node Assay):BrdU-ELISA OECDガイドライン(TG442B)採択

LLNA: BrdU-ELISA法は、マウスの初回抗原刺激によるリンパ球の増殖反応(感作性物質を耳介に塗布した際に、直下にあるリンパ節内の細胞が特異的に増殖する)を基に、皮膚感作性を予測するラジオアイソトープ(RI, radioisotope)を使用しない新しい試験方法です。

試験法の概略 アレルギー(皮膚感作性)予測のための画期的な代替法



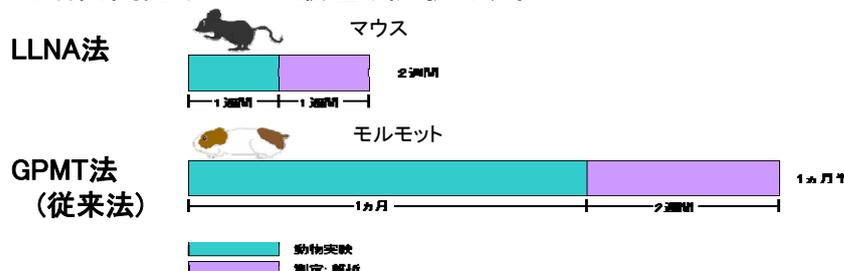
感作性物質による耳介リンパ節の腫大



チミジン(DNAの構成塩基)アナログであるBrdU(5-bromo-2'-deoxyuridine)を投与し、増殖するリンパ球のDNAに取り込ませ、取り込ませたBrdU量をELISA法を用いて測定して、感作性を評価します。

短期間で結果判明

皮膚感作性試験(Guinea pig maximization test; GPMT法、Buehler法)では、結果判明までに約1か月半を要しますが、LLNA法では、より短期間でお客様に結果をご報告できます。迅速さを要求される研究開発などには最適な試験です。



CERI 一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

☆お問合せは下記にて承ります☆

(東日本担当窓口)
化学物質安全センター営業企画部

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル7F
TEL 03(5804)6134 / FAX 03(5804)6140

(西日本担当窓口)

化学物質安全センター大阪支所

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-5-55
TEL 06(6744)2045 / FAX 06(6744)2052